

## 平成18年度第1回沖縄県公共工事入札等適正化委員会 議事概要

開催日及び場所	平成 18 年 6 月 9 日 沖縄県土木建築部第一会議室	
出席委員氏名	宮城 嗣宏 宮里 節子 野崎四郎 有住 康則 幸地 啓子	
審議対象期間	平成 17 年 12 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日	
再苦情処理件数	件 数 0件	(備考)) 平成18年度第2回会議は、 平成18年10月19日(木) 午後2時00分より開催予定。 抽出担当委員は野崎四郎委員 とする。
入札審議件数	総件数 535件	
一般競争入札	0件	
公募型指名競争入札	9件	
指名競争入札	504件	
随意契約	22件	
	意見・質問	回 答
委員からの意見・ 質問、それに対 する回答	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見 の具申の内容	な し	な し

## 平成18年度第1回 抽出事案一覧

### 一般競争入札

契約実績なし

### 公募型指名競争入札

- |                         |        |             |
|-------------------------|--------|-------------|
| 1 大川2号橋橋梁整備工事(上部工P4柱頭部) | 土木一式工事 | 土木建築部 道路街路課 |
|-------------------------|--------|-------------|

### 指名競争入札

- |                                     |        |                 |
|-------------------------------------|--------|-----------------|
| 2 地すべり応急工事                          | 土木一式工事 | 知事公室 防災危機管理課    |
| 3 硬質フィルムハウス新築工事(37, 39)             | 建築一式工事 | 企画部 農業研究センター    |
| 4 饒辺橋橋梁整備工事(橋面工)                    | 土木一式工事 | 土木建築部 道路街路課     |
| 5 本部港(塩川地区)防波堤(南)ブロック製作工事(H17-8-北振) | 土木一式工事 | 土木建築部 港湾課       |
| 6 県営登野城団地建替第4工区建築工事(第1期)            | 建築一式工事 | 土木建築部 施設建築課     |
| 7 安田漁港-2.5m物揚場改良工事                  | 土木一式工事 | 農林水産部 北部農林土木事務所 |
| 8 農業研究センター地区フェンス設置工事                | 土木一式工事 | 農林水産部 営農支援課     |
| 9 なんと橋橋梁整備工事(下部工)                   | 土木一式工事 | 八重山支庁 土木建築課     |
| 10 第14回交通信号機改良工事                    | 電気工事   | 警察本部 会計課        |

### 随意契約

抽出なし

意見・質問	回答
<p>Q1 入札結果報告書に記載されている入札書比較価格とはなにか。</p>	<p>A1 予定価格から消費税を抜いた価格です。応札者には課税業者と非課税業者がおりますので、競争を的確にするということで、財務規則に消費税を抜いた価格で比較することが規定されております。</p>
<p>Q2 大川2号橋橋梁整備工事（上部工P4柱頭部）の公募型指名競争入札の件では、図面上では、橋の右側には橋桁も何もないが、次は別の業者が請け負い、橋梁工事を続けることになるのか。</p>	<p>A2 別件の工事として発注し、上部工をやじろべえのように安定（バランス）をとりながら施工していく工法です。その場合の契約方式は、入札によって業者を決めて施工させることもあり得ます。</p>
<p>Q3 この工事の入札結果報告書のなかに、無効委任状として扱われたものがあるが、無効委任状とはどういうことなのか。</p>	<p>A3 代理人が入札する場合、入札前に委任状の提出を求めています。委任状には代理人の押印が必要ですが、この業者の提出した委任状には、代理人の印が完全に漏れていたため委任者からの委任が認められない無効委任状として取り扱い、入札には参加させていないということです。</p>
<p>Q4 地すべり応急工事の指名競争入札では、指名業者の選定方法は、南部土木事務所管内の全登録業者（115社）に順番に1番から115番まで全部番号化したうえで、その中から一定の間隔ごとに無作為抽出で選択したとある。なぜ、そのような手法で選定したのか。</p>	<p>A4 知事公室では、建設工事の発注は初めての事例でしたので、この度、指名審査会要領も制定しました。 この工事の難易度は普通であり、建設業者登録名簿に登録されている南部土木事務所管内のCランクのすべて業者に施工能力があると考えられたことから、可能な限り多くの業者に、公平な観点から入札参加の機会を与えようということで、無作為抽出の選定方法にしようとしたと決断しました。</p>
<p>Q5 指名業者の選定方法はいろいろ考えられると思いますが、知事公室では、今回の無作為抽出の方法が前例になるわけだから、今後も同様な抽出方法を続けることになるのか。</p>	<p>A5 今後も同じような工事の発注がありましたら、この無作為抽出方法も参考にしながら、より公平性の観点から、他に方法がないか検討していくことになると思います。</p>
<p>Q6 硬質フィルムハウス新築工事（橋面工）の指名競争入札では、最低制限価格が設定されていない。特別な理由があるのか。</p>	<p>A6 予定価格の設定前に、この入札に参加した5業者すべてから参考見積もりを提出してもらい、その見積書を基に、この工事の各工種別に最低の価格を抜き出し、その合計した金額を執行予定額としました。</p>

意見・質問	回答
<p>Q7 この工事の指名業者は、ハウス関連業者とあるが、5社しかないということか。</p> <p>Q8 通常、予定価格を設定する場合、別の事例を参考に作成できそうな気もするが、特殊な工事であり、参考になるものがまだなかったという理解でよいか。</p> <p>Q9 安田漁港－2.5m物揚場改良工事の指名競争入札の件では、この工事には特殊な技術を必要としないのか。つまり、指名業者の選定の仕方が非常にラフだという印象をうけるが説明してほしい。</p> <p>Q10 なんと橋橋梁整備工事（下部工）の指名競争入札の件では、土木で格付けされた18社を指名しており、その内訳は那覇市に本店がある特Aランクが3社、石垣市所在の特Aランクが1社、石垣市所在のAランクが14社である。</p> <p>入札は、那覇市に本店がある特A業者が落札した。他より安く入札したところが請け負うことになるわけだが、通常、地元優先発注というこ</p>	<p>予定価格設定者は、この執行予定額に一定の率を掛け、予定価格を設定しております。</p> <p>したがって、全業者の見積もりの中の各工種の最低見積金額を基に予定価格を設定しましたので、特段、最低制限価格を設けなかったということです。</p> <p>A7 この硬質フィルムハウスは、実験用の前処理や調査等をする部屋として利用するというので、ガラスだけではなくRC製の特殊仕様が条件であり、かつハウス内の土壌環境、施設機材、かん水機材、制御機材の建築ノウハウがある建築で登録されている業者の中では、5社しかありませんでした。</p> <p>A8 はい。特殊なものですので、参考になるものを提出していただいたということです。</p> <p>A9 この工事の工種は、工場製作で製品をつくり、現場でその製品を継ぎ足し、30mの浮棧橋を製作するというものであり、高い技術を要する工事ではありません。</p> <p>指名業者は、土木のBランクの国頭村に所在する業者を中心に選定しました。</p> <p>A10 那覇市に本店がある特Aランクの4社については、八重山地区を主体に受注している業者であり、実績も多いため、特Aランクからこの4社を選定しました。</p>

意見・質問	回答
<p>とであれば、八重山だけを対象にすることは考えられなかったのか。</p>	
<p>Q11 第14回交通信号機改良工事の指名競争入札の件では、指名業者の選定基準に、交通信号機メーカー等が主催する技術講習会等の受講の有無とあるが、メーカーは何社あるのか。また、どのような方法で受講の有無の確認を行ったのか。</p>	<p>A11 信号機メーカーは、全国で6社程度あります。各メーカーごとに、信号機の構造、仕組み、設置方法等の講習会を主催しており、その講習会を受講した業者に終了証を発行しておりますので、その終了証を提示させて確認しております。</p>
<p>Q12 受講すべきメーカーは、どこでもよいのか。</p>	<p>A12 はい。メーカーの指定はしておりません。各メーカーの信号機は、警察庁の仕様に準じる製品を作っておりますので、メーカーの指定は一切ありません。</p>
<p>Q13 その受講の終了証は、企業の名前で発行されるのか。それとも技術者（個人）の名前か。</p>	<p>A13 技術者（個人）の名前で発行されております。</p>
<p>Q14 それでは、現に入札の段階でその技術者がたしかに雇用されているかどうかを確認しているのか。</p>	<p>A14 入札直前の確認は行っておりませんが、年度当初及び工事を請け負った後の現場代理人・配置すべき技術者の届出の際に確実に確認しております。</p>
<p>Q15 技術ということに視点をおいて選定するのであれば、入札前にも確認する必要があるのではないか。</p>	<p>A15 受講者の数は、各業者に1人ではなく、数人おりますので、その人数分すべてを確認しております。</p>
<p>Q16 この工事の各応札者の入札価格が5万円ごとの数字で、なんとなく不自然な感じがする。</p>	<p>A16 この工事の予定価格は、28,885,500円です。一般的には予定価格はいろいろあり、それぞれに応じて、入札価格は千円単位、十万円単位といった丸まった数字になる場合もあります。結果としてそうなっているということです。</p>
<p>Q17 公正取引委員会の摘発以降、他府県では、落札率が80%台に落ちているようです。今回、抽出され</p>	<p>A17 公正取引委員会が摘発した業者は、県内での土木及び建築に限り、さらに、主に特Aランクという状況でしたが、全体的には落札率は下がっております。</p>

意見・質問	回答
た事案では、落札率が全体的に高い印象があるかどうか。	土木建築部のみの昨年6月7日以降から今年2月までのデータでは、土木一式工事の落札率は94.48%、建築一式工事は90.81%。特に、特Aランク業者については、83～84%程度の落札率となっております。